

教科・科目		学科・学年	単位数	教科書
理科・科学と人間生活		普通科・1年	2	改訂 科学と人間生活（東京書籍）
科目の概要と目標		自然と人間生活との関わり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して理解し、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。		
学期	単元	学習内容	到達度目標	
1 ・ 2 学期	1編 生命の科学	<ul style="list-style-type: none"> ・微生物とその利用 ・ヒトの生命現象 	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな微生物が私たちの暮らしに利用されていることを理解する。 ・眼の構造とはたらき、血糖濃度を調節するしくみ、免疫についての基本的なしくみ、遺伝子のはたらきについて、人間生活と関連付けて理解する。 	
	2編 物質の科学	<ul style="list-style-type: none"> ・材料とその再利用 ・衣料と食品 	<ul style="list-style-type: none"> ・金属やプラスチックの種類、性質および用途と資源の再利用について、日常生活と関連付けて理解する。 ・天然繊維と合成繊維の性質や用途について日常生活と関連付けて理解する。 ・体に必要な栄養素(脂質・炭水化物・タンパク質)の性質について日常生活と関連付けて理解する。 	
	3編 光や熱の科学	<ul style="list-style-type: none"> ・光の性質とその利用 ・熱の性質とその利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・光を中心とした電磁波の性質とその利用についての基本的な概念や原理・法則などを日常生活と関連付けて理解する。 ・熱の性質、エネルギーの変換と保存および有効利用についての基本的な概念や原理・法則などを日常生活と関連付けて理解する。 	
3 学期	4章 宇宙や地球の科学	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽と地球 ・自然景観と自然災害 	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽などの身近に見られる天体の運動や太陽の放射エネルギーについての基本的な概念や原理・法則などを人間生活と関連付けて理解する。 ・身近な自然景観の成り立ちや自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを人間生活と関連付けて理解する。 	